

耕作放棄地の活用策

耕作放棄地解消の進め方

誰かに耕作してもらう

雑草が繁茂するまでに近所の農家に耕作をお願いしてみましょう。また、小学校区ごとに配置している農業委員や農地利用最適化推進委員、また集落の農政協力員に相談し、借り手を探してもらうこともできます。

○市の相談窓口 農都政策課 079-552-1114
農業委員会 079-552-6909

地域ぐるみで解消する

市内では201集落が多面的機能支払交付金を活用し農地や農業用施設の維持に取り組んでいます。

あわせて活動エリアの遊休農地の発生防止にも取り組まれています。個人では手に負えないときは組織の役員に相談してみましょう。

○市の相談窓口 農都整備課 079-552-4668

遊休農地を借りて再生する

遊休化した農地を再生し耕作開始する農家に対し助成制度があります。

再生作業に着手される前に市に相談してください。

○市の相談窓口 農都政策課 079-552-1114
農業委員会 079-552-6909

獣害から守る

イノシシやシカの被害により農地が山林化すると動物が生息しやすくなり被害が拡大します。

・自治会長、農政協力員を通じ市へ有害鳥獣捕獲を依頼してください。

・集落ぐるみの獣害対策に専門家を派遣します。

○市の相談窓口 森づくり課 079-552-1117

遊休農地の活用例は次のページをご覧ください

水はけが比較的良い農地

花

コスモス

近年は、日の長さに影響されずに開花する品種が主流になり、春にタネをまいて夏から開花を楽しめます。秋にならないと開花しない晩生品種を早い時期にタネまきすると、開花する秋までに草丈が高くなりすぎるので、8月に入ってからまきましよう。早生品種もタネまき時期が遅いほど、低い草丈で楽しめます。基本的に肥料は不要です。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
播種		■								
開花			■							

ヒマワリ

根が深く入り、景観作物としてだけでなく、地力増進作物としても活用でき、油糧作物として収穫もできます。また条間を広くとることにより、迷路としての活用も可能です。発芽適温は20～25℃、4～6月がまきどきです。排水の良いほ場では平畝栽培も可能ですが、通常60～100cmの畝を立てます。播種前に10アール当たり窒素8～10kgを施用し、種子を1.5～2kg条播さし、軽く覆土します。開花後、花は東を向きます。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12
播種		■							
開花			■						
すき込み				■					
収穫					■				

ナバナ

生育を順調にさせるためには、日当たりよく、暖かい所で栽培します。過湿には弱いので畝を高くするなどして水はけをよくします。カラシナ、ナタネを使い分けることにより、圃場ごとの開花期を調整することができます。地力増進作物としても活用できます。3.5～5mの畝に種子を10アールあたり0.5kgをばら播きし、軽く覆土します。基肥は10アール当たり窒素8～10kgです。

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
播種		■								
開花							■			
すき込み								■		

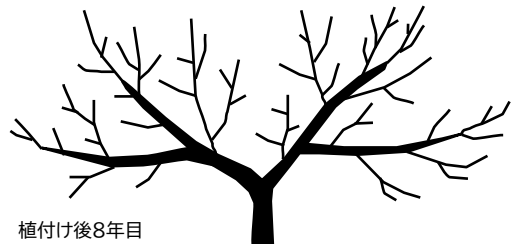
■ カラシナ(品種 黄花のちから) ■ なたね(品種 キザキノナタネ)

丹波栗

栗栽培では植え付け後5年間の管理がとくに大切です。

土壌の条件 有効土層(根の伸長が良好な土)が50cm以上あること
排水性が良い(地下水が湧かない、表面水がたまらない)
弱酸性土壌である(pH5.0～6.5)

日照条件 栗の生育に必要な日照が確保されている
冬期の早朝に直射日光が当たらない(凍・霜害回避のため)



植栽後年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
年次目標	苗木の活着	基本骨格枝の確保	骨格枝の伸長と整理	生産活動への移行	生産活動の開始
管理項目					
凍害・干ばつ防止	株ゆるめ・有機物マルチ・干ばつ時の灌水など				
獣害・樹幹害虫防止	獣害柵設置・樹幹害虫の発見・捕殺・予防対策				
樹の基本骨格づくり	主枝・側枝の配置			樹高切り下げ・芯抜き	
体系管理の実践				施肥・病害虫防除・剪定	
生産活動の実践				収穫・調製・出荷販売	

水が溜まりやすい農地

マコモ

マコモは農薬や化学肥料を一切使わずに栽培できるので、健康志向の人に喜ばれています。年2回葉を収穫しても、マコモダケの生長には影響しません。株分けすれば簡単に増やすことができます。また、イノシシやシカなどの獣害はほとんどありません。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12
作業	苗準備	5月下旬までに定植					収穫		
水管理		浅水	深水	中干し	深水		適度に走り水		



マコモの葉は、お茶やパウダーなど食用になるほか、しめ縄やまくらなど様々な用途に使えます。

マコモダケは、天ぷらや炒め物、炊き込みご飯などに使えます。

ハス

花ハスのレンコンは一株3,000~5,000円と高価なので種子から培養してみましょう。まずはミニポットに10粒程度播種し小さなレンコンを育て、次の年に水田に定植していきます。

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
1年目	ポットに播種				庭先で水管理			バケツなどに植え替え				
2年目								代かき・水田に定植			開花	



大賀ハス(オオガハス)



爪紅茶碗蓮(ツバメニチャワンバス)

ビオトープ

山際の比較的整備された場所

【ポイント】

年間を通して湛水

草刈りは高刈りで行う(例:7月上旬と8月中旬)

水面に樹木の枝などが垂れている箇所は深めの水深にする
水際の草を少し残しておく

【生きもの例】

両生類:モリアオガエル、アカガエル、シュレーゲルアオガエル、ツチガエル、セトウチサンショウウオ、アカハライモリ

昆虫類:オニヤンマ、アキアカネ、オオシオカラトンボ、コオイムシ、マツモムシ

その他:イチヨウウキゴケ、オオタニシ、ササユリ



山際の放棄された場所

【ポイント】

年間を通して湛水

草刈りは年数回高刈りで行う(例:7月上旬と8月中旬)

湛水状態が悪い場合セイタカアワダチソウや樹木を取り除く
水面に樹木の枝などが垂れている箇所は深めの水深にする

【生きもの例】

両生類:モリアオガエル、トノサマガエル、ツチガエル、アカハライモリ、セトウチサンショウウオ

昆虫類:オニヤンマ、アキアカネ、コシマゲンゴロウ、ハイイロゲンゴロウ、ガムシ

その他:イチヨウウキゴケ、オオタニシ



農地の所有者がわからないときの手続き

相続人が1人も判明していないとき

担い手

農地を借りたい旨の申し出

農業委員会

- ① 所有者の探索(探索の範囲を配偶者と子に限定)
- ② 所有者不明農地公示
- ③ 公示後申し出がない場合は機構に通知

ひょうご農林機構

利用権設定の裁定を申請

兵庫県知事

知事が裁定し機構への40年以内の利用権設定

ひょうご農林機構

利用権設定

担い手

相続人が1人でも判明しているとき

相続人の1人

農地を貸したい旨の申し出

農都政策課

残りの相続人の探索要請

農業委員会

- ① 共有者の探索(探索の範囲を配偶者と子に限定)
- ② 共有者不明農地の1/2の共有者が判明していないときは判明している共有者の同意を得て農用地利用集積等促進計画を公示
- ③ 異議がない場合は促進計画に同意したものとみなす

ひょうご農林機構

促進計画の認可申請

兵庫県知事

知事が計画を認可し機構への40年以内の利用権設定

ひょうご農林機構

利用権設定

担い手

遊休農地の再生に対する助成制度

農地有効活用総合対策事業

- 交付要件：中間管理機構を通じて借り受けること
- 交付対象者：(1) (2)団体又は法人、(3) 法人・個人

(1)耕作放棄地再生・活用支援(農地再生)

補助金額：1号遊休農地30,000円/10a 再生困難な農地50,000円/10a

(2)耕作条件改善支援(30a未満の農地の畦畔除去、暗渠排水)

補助金額：土畦畔除去5,000円/10m、コンクリート畦畔除去15,000円/10m、暗渠排水5,000円/10m

(3)未整備農地集積奨励支援(未整備農地を借受け修繕・活用を奨励)

補助金額：20,000円/10a、40,000円/10a(傾斜度1/20以上の農地)

○市の相談窓口 農都政策課 552-1114 ※この事業以外の助成制度についてもご案内します。